



2011年12月8日

株式会社日本栄養分析センター 御中

株式会社 AFC-HD アムスライフサイエンス  
静岡県静岡市駿河区豊田 3-6-36  
技術開発本部(担当：海野)

東京電力原子力発電所事故に伴う貴社製品についてのご報告

拝 啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はひとかたならぬ御愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたびの東京電力原子力発電所の事故に伴い、厚生労働省より放射線汚染の規制値を超える食品の出荷制限通知がなされた件につきましての弊社見解を下記の通り、ご報告させていただきますので、何卒ご査収の上、ご理解賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬 具

記

貴社製品に使用しております原材料の原産地には国内産のものが含まれております。しかしながら、仮にこれら原材料の起源作物等から規制値を超える放射能が検出された場合、厚生労働省から出荷制限通知がなされますので、必然的に該当する起源作物等は使用できなくなります。従いまして、現在、流通しております原材料の起源作物の放射能は規制値以下と考えられ、これらの原材料を使用した貴社製品の安全性は確保されているものと推察されます。

一方、社内におきましても、次の取組みを実施し、貴社製品の安全性確保に努めております。

- (1) 静岡県危機管理部原子力安全対策課のホームページを日々閲覧し、静岡市内における放射線量に異常がないこと及び水道水の放射能濃度(ヨウ素 131、セシウム 137)が規制値以下であることを確認しております。
- (2) 製品検査の段階で放射線量を測定し、自然放射線レベルと同等であることを確認(放射線レベルに異常が無いことを確認)しております。尚、原料メーカーには、より一層の安全性を確認した上で、納入すること及び必要に応じて放射能濃度を測定することを要請しております。

弊社といたしましては、今後も関係省庁や自治体からの通知や関係団体との情報交換を行いながら、安全に配慮し、速やかな情報提供を心がけて参りますので、引き続きご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら、このたびの震災により罹災されました方々に対しまして、衷心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

以 上